

【鉾山の保安】令和3年度の鉾山保安標語の入賞作品が決まりました

令和3年度鉾山保安標語入賞作品発表

令和3年6月
鉾山保安課

全国鉾山保安週間（7月1日～7月7日）は、「国民安全の日」（7月1日）に合わせ、鉾山における自主保安活動を推進し、保安意識の高揚を図ると共に、広く国民の間に鉾山保安に関する認識と理解を深め、もって鉾山災害及び鉾害の防止に資することを目的としており、関係機関及び各鉾山では様々な取組が行われています。当部においては、毎年度保安標語の募集、選定を行っていますが、今年度も21鉾山から196作品の多数の応募をいただきました。

ご協力いただいた関係団体及びご応募いただいた皆様方には厚く御礼申し上げます。

応募作品については、令和3年5月19日に選考会を開き、厳正に審査した結果、以下の作品を入賞作品と決定いたしました。

なお、入賞された方々には、九州産業保安監督部長から表彰状の授与を予定しており、また、入賞作品は後日印刷のうえ各鉾山へ配布しますので保安運動にご活用下さい。

★特選

いつもと違う違和感は とても大きな危険の芽 その場でなくそう危険箇所
赤石鉾山 神村 修子

☆入選

焦るな落ち着け保安の呼吸 心を燃やして一致団結 全集中で安全作業
新大分鉾山 工藤 数明

今日も元気に仕事場へ 事故無く怪我無く明るく帰宅 その「ただいま」が家族の願い
蒲生鉾山 武丸 友子

些細な変化を見逃すな 現場の環境 仲間の体調 みんなで築こう ゼロ災職場
戸高鉾山 吉田 一正

新人の 目線に合わせた 安全指導 新たに発見 リスクの目
新津久見鉾山 大西 俊輔

※敬称略、入選部門は順不同